



保健だより 10月号

令和2年10月1日(木) 八千代保育園



秋は気温差が激しいため、かぜを引きやすくなります。
ご家庭では背中を触るなどして確認し、汗をかいているようなら更衣をおすすめします。
また、手洗い・うがいをこまめに行う習慣を付け、規則正しい生活で細菌やウイルスを寄せ付けないようにしましょう。

10月15日は「世界手洗いの日」です。

自分の体を病気から守るために、もっとも簡単な方法が石けんを使った手洗いです。身のまわりには様々な細菌やウイルスが存在しています。今年には新型コロナウイルスも流行しています。秋から冬にかけてはインフルエンザ等も流行する時期です。予防のためには、正しい手洗いが大切です。ぜひこの機会に、「手洗い」について考えてみてはいかがでしょうか。
また、インフルエンザの予防接種のスケジュールを組み始めると良い時期かと思えます。

10月の保健行事

日程	内容
10月 7日(水)	身体測定：全園児
10月 19日(月)	全園児健診（0歳・幼児）：内海園医
10月 19日(月)	幼児保健衛生指導（手洗い・うがい）

（住所や勤務先の変更があった場合は保険証の「コピー」も併せてお願ひします。）

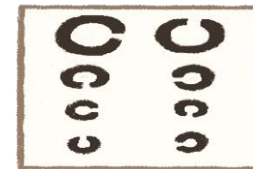
新たな医療証の「コピー」を提出ください。

※先月のおたよりでもご連絡しましたが、9月末日で乳・幼児医療証が切替えとなっています。

10月10日は目の愛護デー



子どもの目は毎日発達していて、両目の視力機能は6歳頃にほぼ完成すると言われています。その後視力が低下するのは、幼い頃の姿勢や体の動かし方が関係しているそうです。自然の中で十分に遊ばせ、外の景色をたくさん見せることでお子さまの視力を育てていきましょう。



こんな見方は危険信号！

- テレビや絵本に近付いて見る
- 明るい戸外でまぶしがる
- 目を細めて見る
- 上目遣いに物を見る
- 目つきが悪い、目が寄っている
- 見る時に首を曲げたり、頭を傾けたりする

このような症状が見られると斜視や弱視の可能性が考えられます。子どもは視力が悪いことを自覚できないため、上記のような症状がないか普段から気にかけて見るようにしてください。